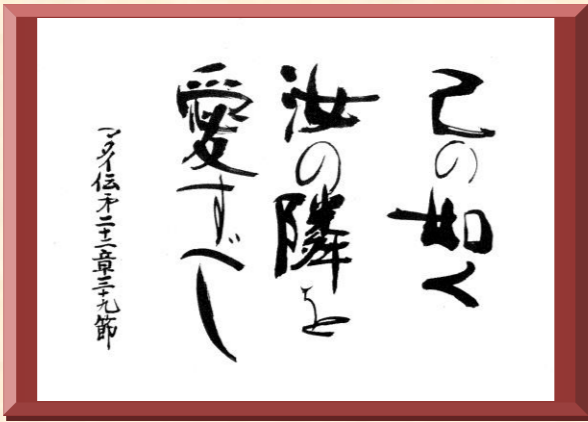


# 愛隣の風

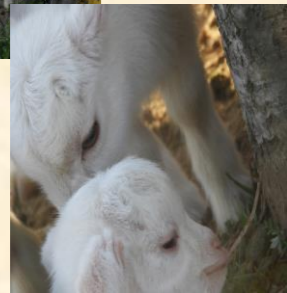
愛隣園 基本理念



律法の専門家が、イエスを試そうとして尋ねた。「先生、律法の中で、どの掟が最も重要でしょうか。」

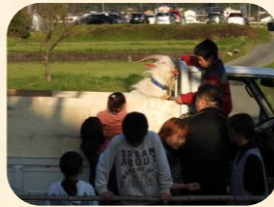
イエスは言われた。「心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くして、あなたの神である主を愛しなさい。」

これが最も重要な第一の掟である。第二も、これと同じように重要である。『隣人を自分のように愛しなさい。』(マタイ伝二十二章三十五〜四十節)



愛隣の風第4号で紹介した『空くん』と『メリーちゃん』の間に2匹の子ヤギが生まれました。名前を決めたわけではありませんが、子ども達から既に「まめくん」「みーちゃん」と呼ばれています。お母さんヤギの後ろをくっついていて園内を散歩する姿は、とても可愛く職員も、子ども達も癒されています♪

愛隣園に新しい命が生まれました♪



里親さん宅へ旅立ったソラくん

## 地域に生かされ、育てられ

施設長 迎田浩二

山鹿市立鶴城中学校の七十二年という長きに渡る歴史に3月末幕が下ろされました。

私も愛隣園からも児童数約七百名の子ども達がお世話になりました。閉校式では子ども達が歴史を振り返り、行政関係、地域のみなさん、卒業生など多くの方々が感動の涙で思い出をかみしめていました。

4月からは山鹿市内の山鹿中学校への統合で、本園の子ども達は、約6キロの道のりをスクールバスで通います。法人、施設としても施設の地域分散化に加え、児童の通学の負担を軽減する目的も含め、新たに山鹿市杉地区に地域小規模児童養護施設を開設いたしました。

居住の中心は男子中学児童をお願いし、4月8日から新しい生活を開始しています。

早速、近所の方が庭づくりの手伝いや花苗を下さる等、友好的に関わりを持っていただいております。

大変感謝に堪えないものであります。今後、この地域小規模施設も地元の一員として地域に愛される存在になれることを願っております。名付けて「てお杉の家」―神様の贈り物の杉の家です。みなさまどうぞ宜しくお願いいたします。

## ♪今年度もフレッシュな新任の先生方が入職されました♪



今年度から愛隣園でお世話になっております。村上吉信と申します。子どものお世話をさせていただくのは初めてですが、児童指導員補助として仕事をさせていただいております。周りの職員さんの仕事ぶりを見ていて、自分に出来るだろうかと、不安と緊張の毎日を送っています。迷惑をかけることが多々あると思いますが、よろしくお願い致します。



本年度4月より、看護師としてお世話になっております。川平英子です。愛隣園での毎日は、すごく新鮮で、懐かしいような感情が湧いてきて不思議です。子ども達やスタッフさんの若いエネルギーを糧に精進させていただきます。御面倒おかけしますが、よろしくお願い致します。



斉藤優太と申します。私は社会人になったばかりで皆様に迷惑をかけると思いますが保育士として1日でも早く子どもたちと馴染めるよう努めていきたいです。剣道、カヌーなど様々なスポーツをやってきたのでそれらを活かした関わりをしていきたいと考えております。

## 児童養護施設愛隣園～地域小規模施設2か所目 OPEN



てお杉の家外観

内装

平成31年4月1日より本体施設から離れた地域に、愛隣園の二つ目の地域小規模児童養護施設として、新しく「てお杉の家」を開設しました！！

「てお杉の家」の「てお」とは、ギリシャ語テオドロスの略であり、神様からの贈り物という意味です。子ども達からはさっそく「てお」の愛称で親しまれています。



中学生4名、高校生1名の男子の子たちが生活しています。杉の家に引越し、まだ慣れない部分もありますが、皆で協力しながら毎日楽しく過ごしていますが、子ども達も、職員も新しい生活が始まりましたが、学校や地域に早く馴染み1日1日を大切に頑張っていこうと思います！ハウスマネージャーより

## 温かいご支援に感謝申し上げます

(H30年10月からH31年4月まで)

- |                      |            |                |                 |
|----------------------|------------|----------------|-----------------|
| アパマンショップ様            | 中川浩介様      | (有)東海レジャー様     | 鶴城中学校 古川様       |
| (株)ヒライ様              | 般財団法人 杏仁会様 | (株)サンヨー堂様      | 三岳小学校様          |
| ミ・ルアール首藤様            | ワールドメイト様   | (株)エバラ食品様      | マックスバリュ労働組合様    |
| 松井精肉店様               | 原賀歯科医院様    | 日興食品(株)様       | 日本鏡餅組合様         |
| NPO法人 キッズドリームパートナーズ様 |            | はごろもフーズ様       | オートサルーン羽山 坂口様   |
| 真生堂様                 | 東洋水産(株)様   | 東京エレクトロン九州(株)様 | 高橋宏明様           |
| (株)鶴屋百貨店様            | 大塚食品(株)様   | 熊本善意銀行様        | 有限会社 肥後化学白蟻研究所様 |
| 熊本ヤクルト株式会社様          | アヲハタ(株)様   | マルハン山鹿店様       | 熊本東南ロータリークラブ様   |
| 株式会社白石企業様            | 日本水産(株)様   | 山崎製パン様         | 熊本県遊技業協同組合様     |
| (株)プレナス様             | 味の素物流(株)様  | 野中建設様          |                 |
| 山鹿市自動車整備組合様          | (株)主計物産様   |                |                 |

(順不同)

### ～おもちつき～

10月28日に、お餅つきを行いました。手慣れた子ども達も、初めての子供達も一生懸命にお餅をついていました。

つきたてのお餅には、きなこやあんこ等好きな味をつけて、一緒に温かい豚汁をいただき、日本の伝統行事を楽しく行うことができました。



### ～いねかり～

10月14日に、稲刈りをしました。6月に皆で植えた稲を丁寧に手で刈り取っていきます。鎌で刈る子ども達と、稲を束ねる子ども達に分かれ、最終的には掛干しを行います。

自分たちが毎日いただいているお米の収穫の大変さや、ありがたさを実感しながら、食に対する感謝の気持ちをみんなで学んでいます。



### ～平成最後も楽しかったね！～

### ～年始の集い～

平成から令和に変わる2019年が始まりました。普段の生活よりも少しだけゆっくりとした園での時間は子ども達にとって、よいリフレッシュの時間となったのではないのでしょうか。

ハウスごとの行事や外出もあり、楽しい時間となったようです。

本年もケガや病気がなく、皆が健やかに、充実した一年を過ごしてほしいものです。



### ～歓送迎会～

3月24日に愛隣園歓送迎会が行われました。各ハウス担当の変更や、新任の先生方の紹介、今年度卒園し、社会へ旅立つ8名の子ども達の紹介がありました。今年度は進学者1名、就職者7名となりました。それぞれの思いを胸に社会への一歩を踏み出した子ども達。みんな不安と期待でいっぱいだと思います！どんな時でも、園は皆が育つたふるさとです。

応援しているのはもちろん、時折元気な顔を見せて来てくれたら嬉しいです！！



～airinen house～  
本体グループホームが三か所、地域小規模児童養護施設が二か所、より家庭的な支援を目指しています。

### パールハウス 定員8名(女子)

パールハウスは3歳の幼稚園生1人、小学生2人、中学生3人、高校生2人の女の子が8人住んでいる女子ホームです。明るく元気な女の子たちが揃っていて毎日笑いが絶えません。みんなおしゃべりも大好きです。今は新しい生活に慣れるのに必死ですが、1日1日少しずつの成長をしっかりと、見守りながら一緒に楽しく過ごしていけたらと思っています。



### ホワイトハウス 定員8名(女子)

ホワイトハウスは女児7名、職員4名計11名で毎日賑やかに生活しています。4月からメンバーの入れ替わりもあり、新しい体制で、スタートして1ヶ月が経ちました。慣れないことも、まだまだありますが、たくさん笑って、時にはぶつかって、家族のように、温かい雰囲気の中で子どもたちと共に成長していきたいと思っています。これからよろしくお願いします。



### オレンジハウス 定員8名(男子)

オレンジハウスは小学生5名、高校生1名、未就学2名の計8名の男子ホームです。元気いっぱいの男子の子なので外でサッカーをしたりカードゲームに夢中になったり、たまにはケンカもしたりと毎日楽しく生活しています。職員も含め、全員が4月に他ホームからの移動で緊張の中、新しい生活が始まりましたが、みんなで助け合いながら頑張っています。



### 彦岳ハウス 定員6名(地域小規模)

彦岳ハウスは、男の子と女の子と一緒に住んでいる地域小規模児童養護施設です。愛隣園本体から300m程離れた地区にあり、設立13年目となります。

現在は、高校生から幼稚園の年長さんが生活しています。地域の皆さんに支えて頂きながら、ひとり一人が安心して生活できる、安らぎの場となるようなホームを目指しています。

